

<INDEX>

- 6 月の WHO 発信ニュース
- 必須医薬品モデルリスト
- GNAFCC 参加申請日本語版
- 当協会活動報告

■■■ 6 月の WHO 発信ニュース ■■■

2017 年 6 月には WHO から次のニュースが発信されています。

- 1) 6 月 5 日 S B オショティメイン博士 (訃報)
- 2) 6 月 6 日 R 抗生物質使用の助言を付し必須医薬品リストを更新
- 3) 6 月 8 日 R イエメンでコレラ疑い症例 10 万に
- 4) 6 月 12 日 R 新ビジョン推進に次期事務局長が米国出張
- 5) 6 月 13 日 R 次期事務局長ポリオ撲滅新基金を歓迎
- 6) 6 月 14 日 R 高齢者虐待が増加 6 人に 1 人に
- 7) 6 月 24 日 S イエメンのコレラ流行に関するユニセフ・WHO 事務局長声明
- 8) 6 月 27 日 S 保健医療分野での差別撤廃に関する国連共同声明

(R : ニュースリリース S : ステートメント N : メディア向ノート)

詳しくは当協会ホームページのこちら

http://www.japan-who.or.jp/library/newsrslsbk/WHO_releases_2017%20June.pdf

■■■ 必須医薬品モデルリスト ■■■

WHO Model list of essential medicines WHO 必須医薬品モデルリスト (EML) が改訂され、がん、C 型肝炎、HIV、結核の医薬品が追加、抗生物質使用に関する助言が付されています。

詳しくは当協会ホームページのこちら

http://www.japan-who.or.jp/event/2017/AUTO_UPDATE/1706-1.html

■■■ GNAFCC 参加申請日本語版 ■■■

Global Network of Age-friendly Cities and Communities GNAFCC 参加申請についての日本語版説明書が発表され WHO 神戸センター (WKC) からは、ネットワークへの参加呼びかけが行われています。

詳しくは当協会ホームページのこちら

http://www.japan-who.or.jp/event/2017/AUTO_UPDATE/1706-2.html

■■■ 当協会活動報告 ■■■

- 1) 6月3日、薬剤耐性問題を主テーマに第21回関西感染症フォーラムを開催しました。
- 2) 6月19日、当協会定時社員総会が開催され、2016年度事業報告及び収支決算報告が承認されました。事業報告等についてはホームページにて公開しております。
- 3) 6月21日、2017年世界保健デーテーマ「うつ病—一緒に話そう」の関連フォーラムとして、杉浦寛奈先生をお招きし「世界の日本の自分のうつ病」と題する講演会を開催しました。講演内容については次号の機関誌「目で見えるWHO」に掲載予定です。
- 4) 機関誌「目で見えるWHO」第63号を発刊しました。2月開催のフォーラム「口の健康Part3」の講演録などを収録しており当協会ホームページのこちらより閲覧可能です。

<http://www.japan-who.or.jp/library/index.html>